

令和5年度

あま市

簡易水道事業会計決算書

愛知県あま市

認定第 7 号

令和 5 年度あま市簡易水道事業会計決算の認定について

令和 5 年度あま市簡易水道事業会計決算を、地方公営企業法（昭和 2 7 年法律第 2 9 2 号）第 3 0 条第 4 項の規定により議会の認定に付する。

令和 6 年 8 月 2 6 日提出

あま市長 村 上 浩 司

目 次

第1 決算書類

1 令和5年度あま市簡易水道事業決算報告書	6
2 令和5年度あま市簡易水道事業損益計算書	10
3 令和5年度あま市簡易水道事業剰余金計算書	12
4 令和5年度あま市簡易水道事業剰余金処分計算書	12
5 令和5年度あま市簡易水道事業貸借対照表	14

第2 事業報告書

令和5年度あま市簡易水道事業報告書

1 概 況	20
2 工 事	21
3 業 務	22
4 会 計	24
5 その他	24

第3 附属書類

1 令和5年度あま市簡易水道事業キャッシュ・フロー計算書	26
2 収益費用明細書	27
3 資本的収入支出明細書	30
4 固定資産明細書	32
5 企業債明細書	32

第 1 決 算 書 類

1 令和5年度あま市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額
第1款 簡易水道事業収益	49,478,000	0	0
第1項 営業収益	18,581,000	0	0
第2項 営業外収益	30,896,000	0	0
第3項 特別利益	1,000	0	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企 業法第24 条第3項の 規定による 支出額	小 計
第1款 簡易水道事業費用	56,120,000	294,000	0	0	0	56,414,000
第1項 営業費用	54,498,000	294,000	0	0	0	54,792,000
第2項 営業外費用	671,000	0	0	0	0	671,000
第3項 特別損失	951,000	0	0	0	0	951,000

簡易水道事業決算報告書

(単位 円)

額		決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
合 計				
49,478,000	48,251,461	△ 1,226,539	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,571,143)	
18,581,000	17,445,867	△ 1,135,133	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,570,263)	
30,896,000	30,805,594	△ 90,406	(うち、仮受消費税及び地方消費税 880)	
1,000	0	△ 1,000		

(単位 円)

額		決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
0	56,414,000	49,885,187	0	6,528,813	(うち、仮払消費税及び地方消費税 2,044,114)
0	54,792,000	48,534,121	0	6,257,879	(うち、仮払消費税及び地方消費税 2,044,112)
0	671,000	464,466	0	206,534	(うち、仮払消費税及び地方消費税 2)
0	951,000	886,600	0	64,400	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	1,069,000	0	1,069,000	0
第1項 補助金	588,000	0	588,000	0
第2項 出資金	481,000	0	481,000	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
第1款 資本的支出	3,101,000	0	0	3,101,000	0	0
第1項 建設改良費	45,000	0	0	45,000	0	0
第2項 企業債償還金	3,056,000	0	0	3,056,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,987,500円は、過年度分損益勘定留保資金1,987,500円で補填し

(単位 円)

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費逡次繰越額 に係る財源充当額	合 計			
0	1,069,000	1,068,072	△ 928	
0	588,000	587,440	△ 560	
0	481,000	480,632	△ 368	

(単位 円)

額	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
合 計		地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	継続費逡次 繰越額	合 計		
3,101,000	3,055,572	0	0	0	45,428	
45,000	0	0	0	0	45,000	
3,056,000	3,055,572	0	0	0	428	

た。

2 令和5年度あま市簡易水道事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	15,711,703		
(2)	その他の営業収益	163,901	15,875,604	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	12,273,158		
(2)	配水及び給水費	5,163,071		
(3)	総係費	24,233,695		
(4)	減価償却費	4,820,085	46,490,009	
	営業損失			30,614,405
3	営業外収益			
(1)	他会計補助金	27,876,928		
(2)	長期前受金戻入	2,918,986		
(3)	雑収益	10,643	30,806,557	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	312,344		
(2)	雑支出	590,178	902,522	29,904,035
	経常損失			710,370
5	特別損失			
(1)	その他特別損失	886,600	886,600	886,600
	当年度純損失			1,596,970
	前年度繰越利益剰余金			17,782,932
	当年度未処分利益剰余金			16,185,962

3 令和5年度あま市簡易水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	資本金	剰 余 金			
		資 本 剰 余 金			利 益
		国庫補助金	県補助金	資本剰余金 合 計	未処分利益 剰 余 金
前年度末残高	6,782,045	8,023,970	180,652	8,204,622	17,782,932
前年度処分額	0	0	0	0	0
処分後残高	6,782,045	8,023,970	180,652	8,204,622	(繰越利益剰余金) 17,782,932
当年度変動額	480,632	0	0	0	△ 1,596,970
出資金の受入れ	480,632	0	0	0	0
当年度純損失	0	0	0	0	△ 1,596,970
当年度末残高	7,262,677	8,023,970	180,652	8,204,622	(当年度未処分) 利 益 剰 余 金 16,185,962

4 令和5年度あま市簡易水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	7,262,677	8,204,622	16,185,962
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	7,262,677	8,204,622	(繰越利益剰余金) 16,185,962

(単位 円)

剰 余 金	資本合計
利益剰余金 合 計	
17,782,932	32,769,599
0	0
17,782,932	32,769,599
△ 1,596,970	△ 1,116,338
0	480,632
△ 1,596,970	△ 1,596,970
16,185,962	31,653,261

5 令和5年度あま市簡易水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地 12,251,000

ロ 建 物 101,949

ハ 構 築 物 69,797,691

減価償却累計額 △ 17,322,767 52,474,924

ニ 機 械 及 び 装 置 9,668,330

減価償却累計額 △ 3,894,642 5,773,688

ホ 工 具、器 具 及 び 備 品 301,000

減価償却累計額 △ 135,450 165,550

有形固定資産合計 70,767,111

(2) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 破 産 更 生 債 権 等 2,750

貸 倒 引 当 金 △ 2,750 0

投資その他の資産合計 0

固 定 資 産 合 計 70,767,111

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 32,313,478

(2) 未 収 金 1,305,693

貸 倒 引 当 金 △ 372,457 933,236

流動資産合計 33,246,714

資 産 合 計 104,013,825

負 債 の 部

3 固 定 負 債

- (1) 企 業 債
 イ 建設改良費等の財源
 に充てるための企業債
 固 定 負 債 合 計

49,219,580

49,219,580

4 流 動 負 債

- (1) 企 業 債
 イ 建設改良費等の財源
 に充てるための企業債
 (2) 未 払 金
 (3) 預 り 金
 (4) 引 当 金
 イ 賞 与 引 当 金
 ロ 法定福利費引当金
 引 当 金 合 計
 流 動 負 債 合 計

3,604,547

6,051,926

3,346

1,461,543

278,599

1,740,142

11,399,961

5 繰 延 収 益

- (1) 長 期 前 受 金
 イ 受 贈 財 産 評 価 額
 ロ 工 事 負 担 金
 ハ 国 庫 補 助 金
 ニ 県 補 助 金
 ホ 一 般 会 計 補 助 金
 長 期 前 受 金 合 計

3,544,721

6,693,059

12,013,225

3,096,663

733,724

26,081,392

- (2) 長期前受金収益化累計額
 イ 受 贈 財 産 評 価 額
 ロ 工 事 負 担 金
 ハ 国 庫 補 助 金
 ニ 県 補 助 金
 ホ 一 般 会 計 補 助 金
 長期前受金収益化累計額
 合 計
 繰 延 収 益 合 計
 負 債 合 計

△ 904,339

△ 4,333,897

△ 6,482,084

△ 1,961,699

△ 658,350

△ 14,340,369

11,741,023

72,360,564

資 本 の 部

6	資 本 金			7,262,677
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
	イ 国 庫 補 助 金	8,023,970		
	ロ 県 補 助 金	180,652		
	資 本 剰 余 金 合 計		8,204,622	
(2)	利 益 剰 余 金			
	イ 当年度未処分利益剰余金	16,185,962		
	利 益 剰 余 金 合 計		16,185,962	
	剰 余 金 合 計			24,390,584
	資 本 合 計			31,653,261
	負 債 資 本 合 計			104,013,825

注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

減価償却の方法	定額法
主な耐用年数	
建物	15～34年
構築物	10～60年
機械及び装置	8～20年
工具、器具及び備品	10年

(2) 引当金の計上方法

ア 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

イ 退職給付引当金

本市は、愛知県市町村職員退職手当組合に加入しており、簡易水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、簡易水道事業会計が一般会計に対して負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、簡易水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ウ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額（令和5年12月から令和6年3月までの4か月分）を計上している。

エ 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額（令和5年12月から令和6年3月までの4か月分）を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 貸借対照表等関連

貸借対照表に計上されている企業債（当事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、52,824,127円である。

3 セグメント情報の開示

簡易水道事業のみを運営しており、報告セグメントが単一であるため記載を省略している。

4 リース契約により使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

5 その他

(1) 賞与引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、期末・勤勉手当4,314,059円を支給するため、賞与引当金1,359,782円を取り崩している。

(2) 法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、期末・勤勉手当支給時に法定福利費822,409円を支出するため、法定福利費引当金256,221円を取り崩している。

(3) 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、20,280円を不納欠損するため、同額の貸倒引当金を取り崩している。

第 2 事 業 報 告 書

令和5年度あま市簡易水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

(営 業)

本市の水道事業は、給水区域が都市近郊であることに起因する環境の変化や市民の生活水準の向上に伴う必要水量の変化に適切に対応し、名古屋市からの受水により、水道の安定供給に努めました。

本年度における年間配水量は129,930㎥でした。一方、給水人口は1,103人で、計画給水人口2,500人の44.1％となりました。

区 分		令和5年度	令和4年度	増 減	備 考
給 水 人 口		1,103 人	1,126 人	△ 23 人	
配水量	総 量	129,930 ㎥	130,027 ㎥	△ 97 ㎥	
	1 日 平 均	355 ㎥	356 ㎥	△ 1 ㎥	
有 収 水 量		112,321 ㎥	117,756 ㎥	△ 5,435 ㎥	
有 収 率		86.4 %	90.6 %	△ 4.2 %	

(経 理)

地方公営企業の独立採算性の趣旨に沿った効率的な運営に尽力し、簡易水道事業収益48,251,461円（税抜き46,682,161円）に対して簡易水道事業費用49,885,187円（税抜き48,279,131円）を計上し、税込みで1,633,726円、税抜きで1,596,970円の純損失となりました。

また、資本的収支については、収入額1,068,072円（税抜き1,068,072円）に対して支出額3,055,572円（税抜き3,055,572円）を計上し、収入額が支出額に不足する額1,987,500円は、過年度分損益勘定留保資金1,987,500円で補填しました。

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比9.36ポイント減の98.50％となりました。料金回収率に見られるように、料金収入で賄えない費用の財源に他会計繰入金を充てているため、引き続き費用削減等の経営改善に取り組みます。

また、有形固定資産減価償却率は前年度比6.04ポイント増の26.74％となり、老朽化は大きくは進んでいないようですが、管路更新率でわかるように、管路の更新は人的、財政的制約から進んでいないため、計画的な更新を検討する必要があります。

上記の課題を解消するため、主に隣接する名古屋市との連携に努めます。

<経営指標の推移>

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率	110.93 %	106.76 %	107.53 %	107.86 %	98.50 %
料金回収率	41.14 %	37.01 %	38.87 %	38.24 %	35.33 %
有形固定資産減価償却率	10.58 %	19.41 %	17.19 %	20.70 %	26.74 %
管路経年化率	20.44 %	20.44 %	20.34 %	26.85 %	31.59 %
管路更新率	0 %	0 %	0.97 %	0.58 %	0 %

(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
認定第 7 号	令和 4 年度あま市簡易水道事業会計決算の認定について	5. 8. 25	5. 9. 21
議案第 7 9 号	令和 5 年度あま市簡易水道事業会計補正予算（第 1 号）	5. 11. 27	5. 12. 20
議案第 1 6 号	あま市水道事業の設置に関する条例等の一部を改正する条例について	6. 2. 26	6. 3. 22
議案第 1 7 号	あま市水道事業給水条例及びあま市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例について	6. 2. 26	6. 3. 22
議案第 3 2 号	令和 6 年度あま市簡易水道事業会計予算	6. 2. 26	6. 3. 22

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名及び路線名等	許可年月日	備 考
該当なし				

(5) 職員に関する事項

職 別	6. 3. 31現在職員数	5. 3. 31現在職員数	増 減	備 考
事務職員	3 人	3 人	なし	
技術職員	—	—	—	
合 計	3 人	3 人	なし	

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

工 事 名	施 行 内 容	工 事 費	着工年月日	竣工年月日	備 考
該当なし					

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項		単 位	令和 5 年度	令和 4 年度	比 較		備 考
					増 減	比 率	
年度末給水人口		人	1,103	1,126	△ 23	98.0%	
計画給水人口		人	2,500	2,500	0	100.0%	
普 及 率		%	44.1	45.0	△ 0.9	98.0%	
年度末給水戸数		戸	621	628	△ 7	98.9%	
年度末給水栓数		栓	740	741	△ 1	99.9%	
配水量	年 間	m ³	129,930	130,027	△ 97	99.9%	
	1 月 平 均	m ³	10,828	10,836	△ 8	99.9%	
	1 日 平 均	m ³	355	356	△ 1	99.7%	
有収水量	年 間	m ³	112,321	117,756	△ 5,435	95.4%	
	1 月 平 均	m ³	9,360	9,813	△ 453	95.4%	
	1 日 平 均	m ³	307	323	△ 16	95.0%	
有 収 率		%	86.4	90.6	△ 4.2	95.4%	
名古屋市水受水量		m ³	129,930	130,027	△ 97	99.9%	
名古屋市水受水率		%	100.0	100.0	0.0	100.0%	
供 給 単 価 $\frac{\text{給 水 収 益 } 15,711,703 \text{ 円}}{\text{有 収 水 量 } 112,321 \text{ m}^3} = 139\text{円}88\text{銭}$ 給 水 原 価 $\frac{\text{経 常 費 用 } 47,392,531 \text{ 円} - \text{長 期 前 受 金 戻 入 } 2,918,986 \text{ 円}}{\text{有 収 水 量 } 112,321 \text{ m}^3} = 395\text{円}95\text{銭}$							

(2) 事業収入に関する事項

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	対前年度比較		備 考
			増 減 額	比 率	
	円	円	円	%	
営 業 収 益	15,875,604	16,703,611	△ 828,007	95.0	
給 水 収 益	15,711,703	16,540,934	△ 829,231	95.0	
そ の 他 の 営 業 収 益	163,901	162,677	1,224	100.8	
営 業 外 収 益	30,806,557	32,931,344	△ 2,124,787	93.5	
分 担 金	0	90,910	△ 90,910	0.0	
他 会 計 補 助 金	27,876,928	30,062,199	△ 2,185,271	92.7	
長 期 前 受 金 戻 入	2,918,986	2,764,146	154,840	105.6	
雑 収 益	10,643	14,089	△ 3,446	75.5	
特 別 利 益	0	0	0	—	
過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	0	—	
合 計	46,682,161	49,634,955	△ 2,952,794	94.1	

(3) 事業費に関する事項

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	対前年度比較		備 考
			増 減 額	比 率	
	円	円	円	%	
営 業 費 用	46,490,009	44,921,971	1,568,038	103.5	
原 水 及 び 浄 水 費	12,273,158	12,256,030	17,128	100.1	
配 水 及 び 給 水 費	5,163,071	5,233,473	△ 70,402	98.7	
総 係 費	24,233,695	22,882,332	1,351,363	105.9	
減 価 償 却 費	4,820,085	4,541,559	278,526	106.1	
資 産 減 耗 費	0	8,577	△ 8,577	0.0	
営 業 外 費 用	902,522	1,094,461	△ 191,939	82.5	
支払利息及び企業債取扱諸費	312,344	215,849	96,495	144.7	
雑 支 出	590,178	878,612	△ 288,434	67.2	
特 別 損 失	886,600	0	886,600	—	
過 年 度 損 益 修 正 損	0	0	0	—	
そ の 他 特 別 損 失	886,600	0	886,600	—	
合 計	48,279,131	46,016,432	2,262,699	104.9	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

当事業年度において該当なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企 業 債 期首未償還残高55,879,699円のうち、3,055,572円を償還したため、期末未償還残高は52,824,127円となった。

イ 一時借入金 当事業年度において借入れなし

(3) その他会計経理に関する重要事項

重要な会計方針については、注記に記載している。

5 その他

(1) 他会計負担金の使途について

他会計負担金163,901円は、消火栓等の維持管理に係る職員給与費163,901円に充当した。

(2) 他会計補助金の使途について

他会計補助金28,464,368円は、簡易水道の建設改良に要する経費に係る企業債元利償還金877,952円（うち元金償還金587,440円）、地方公営企業法の適用に要する経費に係る企業債元利償還金2,009,332円（うち元金償還金1,987,500円）、職員給与費20,646,212円（通勤手当74,400円を含む。）、賃借料200,964円、修繕費3,719,231円、簡易水道料金収納事務負担金753,400円、木田上水道配水管理センター使用負担金229,797円及び保険料27,480円にそれぞれ充当した。

なお、充当した費目のうち、通勤手当、賃借料、修繕費及び簡易水道料金収納事務負担金は、消費税における課税仕入れに該当する。

第 3 附 属 書 類

1 令和5年度あま市簡易水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損失	△ 1,596,970
減価償却費	4,820,085
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	58,060
賞与引当金等の増減額 (△は減少)	124,139
長期前受金戻入	△ 2,918,986
支払利息及び企業債取扱諸費	312,344
未収金の増減額 (△は増加)	385,239
未払金の増減額 (△は減少)	687,418
預り金の増減額 (△は減少)	1,462
小計	1,872,791
利息の支払額	△ 312,344
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,560,447
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 6,810,100
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	550,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,259,416
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,055,572
他会計からの出資による収入	480,632
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,574,940
資金増加額 (又は減少額)	△ 7,273,909
資金期首残高	39,587,387
資金期末残高	32,313,478

2 収益費用明細書

収 益

(単位 円)

(単位：円)						
款	項	目	節	金 額	備 考	
1 簡易水道事業 収益				46,682,161		
	1 営業収益			15,875,604		
		1 給水収益		15,711,703		
			1 簡易水道料金	15,711,703		
		2 その他の営業収益		163,901		
			3 他会計負担金	163,901		
	2 営業外収益			30,806,557		
		1 分担金		0		
			1 分担金	0		
		2 他会計補助金		27,876,928		
			1 一般会計補助金	27,876,928		
		3 長期前受金戻入		2,918,986		
			1 受贈財産評価額戻入	175,900		
			2 工事負担金戻入	773,805		
			3 国庫補助金戻入	1,124,407		
			4 県補助金戻入	335,024		
			5 一般会計補助金戻入	509,850		
		4 雑収益		10,643		
			10 その他雑収益	10,643		
	3 特別利益			0		
		1 過年度損益修正益		0		
			1 過年度損益修正益	0		
収 益 合 計				46,682,161		

(単位 円)

– 28 –

(単位 円)

款	項	目	節	金 額	備 考
	3 特別損失			886,600	
		1 過年度損益修正損		0	
			1 過年度損益修正損	0	
		2 その他特別損失		886,600	
			8 その他特別損失	886,600	
費 用 合 計				48,279,131	

3 資本の収入支出明細書

収 入

(単位 円)

(単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
1 資本の収入				1,068,072	
	1 補助金			587,440	
		1 他会計補助金		587,440	
			1 一般会計補助金	587,440	
	2 出資金			480,632	
		1 他会計出資金		480,632	
			1 一般会計出資金	480,632	
収 入 合 計				1,068,072	

支 出

(単位 円)

（単位：千円）

款	項	目	節	金 額	備 考	
1 資本の支出				3,055,572		
	1 建設改良費			0		
		1 固定資産購入費			0	
				3 機械及び装置購入費	0	
	2 企業債償還金			3,055,572		
		1 企業債償還金			3,055,572	
				1 企業債償還金	3,055,572	
支 出 合 計				3,055,572		

4 固 定 資

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	12,251,000	0	0	12,251,000
建 物	101,949	0	0	101,949
構 築 物	69,797,691	0	0	69,797,691
機 械 及 び 装 置	9,668,330	0	0	9,668,330
工具、器具及び備品	301,000	0	0	301,000
小 計	92,119,970	0	0	92,119,970
建 設 仮 勘 定	0	0	0	0
合 計	92,119,970	0	0	92,119,970

(2) 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
破 産 更 生 債 権 等	20,280	2,750	20,280
貸 倒 引 当 金	△ 20,280	△ 2,750	△ 20,280
合 計	0	0	0

5 企 業 債

種 類		発行年月日	発行総額	償 還 高	
				当年度償還高	償還高累計
建設改良費等の財源に充てるための企業債	市中銀行等	平成30年3月27日	9,700,000	1,212,500	4,850,000
	市中銀行等	平成31年3月25日	6,200,000	775,000	2,325,000
	小 計		15,900,000	1,987,500	7,175,000
	機 構 資 金	令和3年3月30日	3,000,000	332,933	665,734
	機 構 資 金	令和4年3月30日	32,200,000	735,139	735,139
	機 構 資 金	令和5年3月30日	3,800,000	0	0
	機 構 資 金	令和5年3月30日	6,500,000	0	0
	小 計		45,500,000	1,068,072	1,400,873
計			61,400,000	3,055,572	8,575,873

産 明 細 書

(単位 円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
—	—	—	12, 251, 000	
0	0	0	101, 949	
3, 910, 168	0	17, 322, 767	52, 474, 924	
882, 827	0	3, 894, 642	5, 773, 688	
27, 090	0	135, 450	165, 550	
4, 820, 085	0	21, 352, 859	70, 767, 111	
—	—	—	0	
4, 820, 085	0	21, 352, 859	70, 767, 111	

(単位 円)

年度末現在高	備 考
2, 750	
△ 2, 750	
0	

明 細 書

(単位 円)

未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備 考
4, 850, 000	—	年0. 2%	令和10年3月20日	愛知信用金庫
3, 875, 000	—	年0. 23%	令和11年3月20日	愛知信用金庫
8, 725, 000				
2, 334, 266	—	年0. 04%	令和13年3月20日	
31, 464, 861	—	年0. 6%	令和44年3月20日	20年経過後利率見直し
3, 800, 000	—	年0. 4%	令和15年3月20日	
6, 500, 000	—	年1. 3%	令和45年3月20日	20年経過後利率見直し
44, 099, 127				
52, 824, 127				